

令和元年度

学校だよりR2. 1. 24



かわさき

回覧板
第5号

川崎小学校
文責 校長

2年生「だんごさし」体験

1月15日、上川崎ふれあい学級が本校で開催され、2年生と高砂会会員の8名の皆様が、「だんごさし」を行いました。子どもたちは小正月の行事について高砂会会長の安齋常吉様や安齋克仁様に説明していただきました。子どもたちは、川崎地区が、昔、養蚕が盛んだったことから、団子を「まゆだんご」または「まゆだま」と呼んでいたことや、蚕や繭がたくさん増えるようにという願いを込めて団子を飾っていたことを知りました。



その後、もなかの皮でできた鯛や小判の飾りに和紙を貼り付けたり、団子の生地を丸めたり、ミズキの木にだんごをさしたりしました。最後に、高砂会の皆様、公民館の朝倉館長様といっしょに団子を会食し、楽しい時間を過ごしました。伝統行事が子どもたちに引き継がれ、今後も長く続いてほしいと思います。

6年生「デイサービスセンター」訪問



1月20日、6年生が総合学習の一環で、安達公民館向かいのデイサービスセンターを訪問しました。いっしょにゲームをしたり、歌を歌ったり、紙芝居を楽しんでいただいたりしました。最後に、手作りのお守りをプレゼントすると、お年寄りの代表として104歳のおばあちゃんから「父ちゃん、母ちゃんを大事にすんだぞい。」とメッセージをいただきました。皆様いつまでもお元気でお過ごしください。